

嘉
182

拜啓時下不調之氣化

由

逾所健勝百般存管

中 國家の爲め

幸彼祝お生叔こ来る

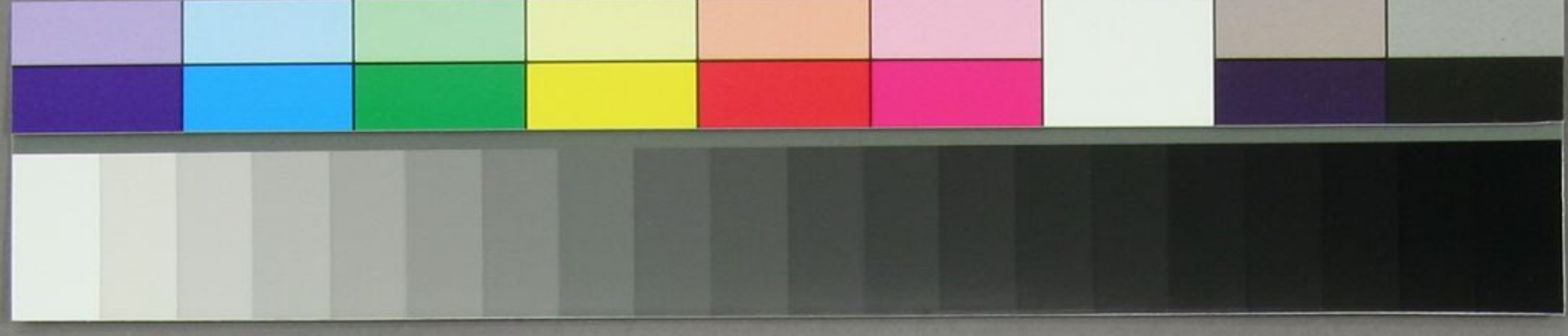
七日より出叢歸縣と

軍に決定為め親族

且朋友間の用事

一時輻湊明五日明後

六日、動後お趣の暇



且朋友間の用事

一時輻湊明五日明反

六日、動後お趣の暇

徳之之歎とお考と付

本日後お分且在京

中種とお配り願ひ

禮と旁と各と上と之と後

不幸としとしとお出後

亦と進と悔と事と

禮とおも重とおと奉

上との仕と當と然と之と交

或陳と之と情と况と何と分と不

得と暇と隙と心と外と之と先と後

何と事との海と之と會とお

亦と之と悼

奥方様、至敷と以

鳳聲、希と之と大

鳳聲一希を九

の二ヶ条願置

一、閑史様より増

信書及あまゑ國事

者とれ四事蹟長島

まじの事のみきいり編歴世

十分之市民以持拜

朱稿及萬一政府と

於て真と然り編

史あま史とも史候

會於公平と持し

政府を交渉其謬と

礼し順序成成

と此上力ち力ち

伊し

一、井伊伯の家家家家家

田中左門より左門の面白

田中左門より（左門の面白
き家柄を石田三成と因郷
の故家と有しむ）因伯の
奥方と逢ふ事と就て
お願ひ事は何卒の媒
妁と云ふ是又願置

四月四日

直彬

大隈仁先生

格右

尚て小生歸郷後と
雖も之をお交
尊見と云ふ願ひの義も
の有し兎角お交
まされしむ